



| | | | |
|------------------------------|------|-------|---------------------|
| 平成29年5月26日（金）美濃加茂市政記者クラブ配布資料 | | | |
| 担当課 | 担当 | 担当者 | 電話番号 |
| 可茂県事務所環境課 | 環境課長 | 松井 政夫 | 0574-25-3111内線(215) |

取材依頼

～清流ミナモの未来づくり活動事業～

可茂総合庁舎「緑のカーテン」の設置開始について

県では、県民の環境保全意識を高めるため、清流を「守る」、「活かす」、「伝える」を3つの柱として、県民、団体、行政等地域社会が一体となって清流の保全に資する活動「清流ミナモの未来づくり」を推進しています。

この活動の一環である目に見える地球温暖化防止のための取り組みとして、可茂総合庁舎では、建物壁面につる性植物を利用した「緑のカーテン」を設置するため、ゴーヤの苗の植え付け作業を実施します。

記

- 1 日 時 平成29年6月5日（月）午後4時～（雨天決行）
- 2 場 所 美濃加茂市古井町下古井2610-1 可茂総合庁舎本館南側
- 3 参加者 可茂県事務所長及び県事務所職員約10数名
- 4 内 容 プランターに、ゴーヤの苗（20株）パッションフルーツの苗（2株）を植付け

「緑のカーテン」は、ゴーヤやアサガオ等のつる性植物を建物壁面に植栽することにより、建物を太陽光から遮断するもので、夏季の高温時に建物内の温度上昇を抑制するとともに、日射による外壁等の劣化予防や景観向上に役立てることができます。